

ひたちなか市次世代育成支援対策行動計画達成状況

資料
No. 6

1 地域における子育ての支援

(1)すべての子育て家庭への支援

①会員組織による子育て支援

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
1	★ファミリー・サポート・センター事業	育児や介護の援助を受けたい人で行いたい人たちが会員になり、互いに援助しあう会員組織の事業	登録会員 502人	登録会員 600人	登録会員 845人	見込登録会員 770人	達成	継続	児童福祉課

②施設における子育て支援

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
2	子育て短期支援事業(ショートステイ)	児童を養育している家庭の保護者が疾病等の理由により、家庭における児童の養育が困難になった場合に、児童養護施設等で一時的に養育する事業	設置箇所 5か所 定員数 5人以上	設置箇所 6か所 定員数 6人以上	設置箇所 4か所 定員数 4人以上	設置箇所 5か所 定員数 5人以上	おおむね達成	継続	児童福祉課
3	子育て短期支援事業(トワイライトステイ)	児童を養育している家庭の保護者が残業等の理由により、家庭における児童の養育が困難になった場合に、児童養護施設等で、平日の夜間または休日に不在となる場合において生活指導、夕食の提供等を行う事業	設置箇所 5か所 定員数 5人以上	設置箇所 6か所 定員数 6人以上	設置箇所 4か所 定員数 4人以上	設置箇所 5か所 定員数 5人以上	おおむね達成	継続	児童福祉課
4	一時預かり事業	親の勤務形態等により、週に2、3日程度の就労、保護者の疾病・入院等や、育児疲れ解消のため、保育所を一時的に利用できる事業	実施箇所 8か所 (公1, 私7)	実施箇所 12か所	実施箇所 9箇所(公2, 私7)	実施箇所 9箇所(公2, 私8)	おおむね達成	継続	児童福祉課
5	★保育所地域活動事業	地域との世代間交流や、地域の児童との交流、育児講座など保育所の専門的機能を地域のニーズに対応した幅広い活動を推進する事業	実施箇所 10か所	実施箇所 13か所	実施箇所 12箇所(公1, 私12)	実施箇所 12箇所(公1, 私12)	達成	継続	児童福祉課
6	幼稚園における預かり保育	幼稚園児を対象として、通常の教育時間終了後に預かり保育を実施する。	私立幼稚園 6園で実施	私立幼稚園 6園で実施	私立幼稚園6園で実施	私立幼稚園6園で実施	達成	継続	教育委員会総務課

③利用しやすい相談体制づくり

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
7	子育て支援センターの設置運営	市内全域の子育て中の保護者と子どもを対象 1.子育てひろばの運営 2.育児相談 3.子育てサークルの育成・支援 4.育児情報の提供 5.出前保育の実施	設置箇所 5か所	設置箇所 8か所	設置箇所 11か所(公2, 私9)	設置箇所 11か所(公1, 私10)	達成	継続	児童福祉課
8	つどいの広場事業	主に乳幼児(特に0歳～3歳)を持つ子育て中の親子の交流、つどいの場を提供する事業	設置箇所 1か所	設置箇所 2か所	設置箇所 3か所(公1, 私2)	設置箇所 1か所(公1)	未達成	継続	児童福祉課
9	子育て相談の実施	保育所における子育て相談や情報を提供する事業	実施箇所 22か所	実施箇所 22か所	実施箇所 22か所	実施箇所 22か所	達成	継続	児童福祉課
10	家庭児童相談室の運営	家庭における児童の健全育成を図る相談及び指導	相談員 3名	相談員 3名	相談員 3人	相談員 3人	達成	継続	児童福祉課

④子育て支援サービスに関する情報の一元化

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
11	子育て支援の総合的なコーディネート	地域における多様な子育て支援サービス情報を一元的に把握する「子育て支援総合コーディネーター」の配置について検討	検討	実施	検討	H27年度に児童福祉課内に子育て支援コーディネーターを配置し、利用者支援事業を実施する予定。	未実施	実施	児童福祉課

(2) 保育サービスの充実

① 多様な保育サービスの提供

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
12	通常保育事業	平日における日中の保育(8~11時間程度)	入所児童数 月平均 2,553人	入所児童数 月平均 2,640人	入所児童月平均 2,387人	入所児童月平均 2,690人	達成	継続	児童福祉課
13	延長保育事業	保育所の通常開所時間以外の保育ニーズへの対応を図る	実施箇所 20か所	継続	実施箇所 21か所(公5, 私16)	実施箇所 21か所(公5, 私16)	達成	継続	児童福祉課
14	病児・病後児保育事業(病児対応型)	児童が病気の回復期に至らず、かつ当面症状の急変が認められない場合に、病院・診療所・保育所等に付設された専用スペースで一時的に保育する。	実施箇所 1か所 (定員4人)	実施箇所 1か所 (定員4人)	実施箇所 1か所(病1)	実施箇所 1か所(病1)	達成	継続	児童福祉課
15	病児・病後児保育事業(病後児対応型)	児童が病気の回復期であり、かつ集団保育が困難な期間において、当該児童を病院・診療所・保育所等に付設された専用スペースで一時的に保育する。	実施箇所 2か所 (定員2人, 定員3人)	実施箇所 2か所 (定員2人, 定員3人)	実施箇所 2か所	実施箇所 2か所	達成	継続	児童福祉課
16	病児・病後児保育事業(体調不良児対応型)	児童が保育中に微熱を出すなど体調不良となった場合に、保護者が迎えに来るまで保育所の医務室等において保育する。	実施箇所 7か所	実施箇所 9か所	実施箇所 10か所(私10)	実施箇所 10か所(私10)	達成	継続	児童福祉課
17	障害児保育事業	障害児の集団保育を促進し、健全な社会性、情緒等の成長、発達を助長するため保育する。	受入か所 公私立保育所 9か所	受入か所 公私立保育所 14か所	受入か所 11か所(公2, 私9)	受入か所 14か所(公3, 私11)	達成	継続	児童福祉課
18	保育所の整備	施設の老朽化に伴う改築、修繕	実施	継続	整備(26.1完了:私1)	今年度の改築・修繕は無し	達成	継続	児童福祉課
19	多機能型保育所の整備検討	一時保育室、子育て相談室、乳児室等の様々な機能を備えた保育所	実施箇所 1か所	実施箇所 4か所	実施中(26.4完了予定:私1)	整備(26.4完了:私1)	達成	継続	児童福祉課

② 民間保育施設に対する支援

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
20	運営費の補助事業	認可保育園の保育内容の充実を図るための助成	実施	継続	実施(17箇所)	実施(17箇所)	達成	継続	児童福祉課
21	認可外保育施設への支援	健康診断に要する費用の補助	実施箇所数 2か所	実施箇所数 3か所	実施箇所 3か所	実施箇所 3か所	達成	継続	児童福祉課

(3) 子育て支援のネットワークづくり

① 子育ての仲間づくり

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
22	子育てサークルのネットワークづくり	地域で子育てを支援するサークルの情報交換や連携	(つどいのひろば連絡会として) 研修会2回 連絡会2回 開催予定	継続	つどいの広場連絡会事業として実施 ・講演会(H25.11.19) 「子どもの病気と対応について」	つどいの広場連絡協議会を継続して実施	達成	継続	児童福祉課
23	自主活動の支援	活動の拠点の場、情報の提供	中央公民館 外9施設 21団体	継続	公民館運営を地域主体における自主運営に切り替え。 継続して実施した。	地域運営のコミュニティセンターとして継続して実施。	達成	継続	中央公民館
24	サークル活動の情報提供	市内サークル団体紹介冊子「ひたちなか市サークルガイド」を作成し、ホームページにも掲載している。	随時最新情報に更新	随時最新情報に更新	「学・遊かわら版」の発行 45,000部	「学・遊かわら版」の発行 45,000部 「サークルガイド」は市民活動課「げんき-NET」に統合し、平成26年度末で「サークルガイド」を廃止する。	達成	一部終了	生涯学習課

② 子育て情報の発信

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
25	「子育て応援book smile smile」の発行	各種の子育て支援サービス情報をまとめた子育てガイドブックを作成・配布	2,500部発行・配布	継続	2,500部発行・配布	2,500部発行・配布	達成	継続	児童福祉課

(4)児童の健全育成

①子どもの居場所づくり

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
26	放課後子ども教室事業	小学1～6年生までの児童を対象に、学校や地域等と連携しながら放課後における子どもの居場所づくりを行う。	0カ所	3箇所	高野小、枝川小、外野小、湊二小の4カ所で実施	高野小、枝川小、外野小、湊二小の4カ所で実施	達成	継続	青少年課
27	児童館運営	児童の健全育成の拠点として、地域の特性に応じた積極的な活動や子どもの居場所として、児童館活動を促進	那珂湊児童館利用者数 7,660人	那珂湊児童館利用者数 7,700人	利用者数 5,495人	利用者数 5,000人	おおむね達成	継続	児童福祉課
28	★ひたちなか子どもふれあい館の運営支援	自治会、子ども会、市民団体等が主体となって、児童の健全育成や子育て支援に取り組む子どもふれあい館の事業運営を支援する。	実施(利用者数 11,360人)	継続	実施(利用者数 12,417人)	実施(利用者数 12,000人)	達成	継続	児童福祉課
29	公民館事業	公民館において児童・生徒を対象にした主催講座を実施	中央公民館外9施設 33講座134回	20講座	公民館運営を地域主体における自主運営に切り替え。継続して実施した。	地域運営のコミュニティセンターとして継続して実施。	達成	継続	中央公民館
30	保育所の園庭開放	保育所の園庭を開放し、子どもの交流の場として活用	11カ所実施	継続	11カ所実施(公4, 私7)	11カ所実施(公4, 私3) 子育て支援事業として開放	達成	継続	児童福祉課

②学童クラブの運営

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
31	放課後児童健全育成事業(学童クラブ)	仕事等により保護者が昼間家庭にいない小学校低学年児童を対象に、授業の終了後に学校の余裕教室などを利用して、放課後児童指導員を配置し安全・安心の確保と健全な育成を図る事業	設置箇所数 25カ所(小学校20, 民間5)	設置箇所数 25カ所	設置箇所 29カ所(公立20, 民間9)	設置箇所 30カ所(公立20, 民間10)	達成	継続	青少年課
32	民間の学童クラブへの支援	民間学童クラブへの運営費補助	5カ所	継続	民間学童クラブ9カ所に補助	民間学童クラブ10カ所に補助	達成	継続	青少年課

2 母と子の健康づくり

(1)子どもや母親の健康の確保

①妊産婦に対する健康づくり

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
33	母子健康手帳の交付	妊娠・出産・育児まで、一貫した健康状態等を記録する手帳を交付	94.2%	妊娠11週以内の早期妊娠届け割合 100%	妊娠届出数 1,378件 11週以内の妊娠届け割合 95.2%	11週以内の妊娠届け割合 95%	達成	継続	健康推進課
34	妊婦健康診査	妊婦を対象とした医療機関における健康診査	36.6%	受診率 50%	受診率 80.8%	受診率 81%	達成	継続	健康推進課
35	プレパパ・プレママ教室の開催	妊婦とその家族を対象とした妊娠・出産・育児に関する実習、父親の育児参加への意識啓発を図る。	380人	継続	9クール(2回/コース), 土曜日開催3回 参加者数 延 353人	9クール(2回/コース), 土曜日開催4回 参加者数 延 380人	達成	継続	健康推進課
36	子育てダイヤル	電話による健康相談(妊婦)	15人	継続	101人	継続	達成	継続	健康推進課
		電話による健康相談(乳幼児)	589人	継続	455人	継続	達成	継続	
37	ハイリスク妊婦のフォロー	ハイリスク妊婦に対する保健師による電話相談、家庭訪問指導	ハイリスク妊婦へのフォロー率 17.0%	ハイリスク妊婦へのフォロー率 100%	119人中 74人(延べ94人)フォロー ハイリスク妊婦へのフォロー率 62.1%	ハイリスク妊婦へのフォロー率 85%	達成	継続	健康推進課
38	母子の栄養強化事業	生活保護法による被保護世帯、当該年度市民税非課税世帯、前年度所得非課税世帯の妊産婦のうち、医師により栄養強化が必要と認められた人に対し無料で牛乳を支給	0人	継続	廃止	廃止	未実施	廃止	健康推進課

後期 計画No.	事業名	事業概要	現況値 (H21)	当初目標指標 (H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降 事業の継続	担当課
39	妊産婦医療福祉費等支給事業	(妊産婦医療福祉費支給制度) 妊産婦に対し妊娠出産関係医療費の一部負担金(自己負担金を除く)を助成	実施	継続	実施(支給753人)	継続(支給対象789人)	おおむね達成	継続	国保年金課
		(妊産婦医療費無料化) 市単独事業により医療福祉費入院・外来自己負担金と入院時食事療養費標準負担額を助成 ※入院時食事療養費標準負担額については、 H22年10月診療分から助成対象外	実施	継続	実施(支給753人)	継続(支給対象789人)	おおむね達成	継続	
		(妊産婦対象疾病外医療福祉費支給) 市単独事業により妊産婦に対し妊娠出産関係以外の医療費の一部負担金を助成	実施	継続	実施(支給617人)	継続(支給対象789人)	達成	継続	
40	出産育児一時金給付事業	国保加入の被保険者が出産したとき、一時金を給付	200人	継続	実施(給付人176人)	継続(給付予定166人)	達成	継続	国保年金課

②乳幼児に対する健康づくり

後期 計画No.	事業名	事業概要	現況値 (H21)	目標指標 (H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降 事業の継続	担当課
41	乳児家庭全戸訪問事業	乳児がいる全ての家庭を訪問し、子育ての孤立化を防ぐために不安や悩みを聞き、子育て支援に関する必要な情報提供や適切なサービス提供に結びつけることにより、子どもの健やかな育成を図る。	訪問率 80%	訪問率 100%	1,290/1,318 件 訪問率 97.9 %	1,273/1,450 件 訪問率 87.8 %	達成	継続	健康推進課
42	5～6か月育児相談	5～6か月児を対象とし、発育発達の確認、離乳食指導、育児相談、事故防止等の啓発	相談率 78.1%	相談率 80%	1,181/1,369件 相談率 86.3%	1,203/1,414件 相談率 85.1%	達成	継続	健康推進課
43	乳児委託健康診査	3か月から6か月児(第1回)、9か月から11か月児(第2回)を対象とした医療機関における健康診査	第1回健診 受診率 90.3% 第2回健診 受診率 83.9%	第1回健診 受診率 95% 第2回健診 受診率 90%	第1回健診 1,250/1,447人 受診率 86.4% 第2回健診 1,127/1,512人 受診率 74.5%	第1回健診 受診率 90% 第2回健診 受診率 85%	達成	継続	健康推進課
44	1歳6か月健康診査	1歳6か月以上2歳未満の幼児を対象とした集団健康診査	受診率 98.3%	受診率 100%	1,315/1,369人 受診率 96.1%	1,322/1,366人 受診率 96.8%	達成	継続	健康推進課
45	3歳児健康診査	3歳以上4歳未満の幼児を対象とした集団健康診査	受診率 88.1%	受診率 100%	1,404/1,490人 受診率 94.2%	1,323/1,394人 受診率 94.9%	達成	継続	健康推進課
46	乳幼児健診未受診者フォロー	乳幼児健診未受診児に対し、電話連絡や家庭訪問による受診勧奨及び発育・発達、家庭での養育状況等を確認	1歳6か月健診 未受診率 3.7% 3歳児健診 未受診率 11.9%	1歳6か月健診 未受診率 0% 3歳児健診 未受診率 0%	1歳6か月健診 未受診児 78人(5.7%) フォロー済 75人(96.2%) 3歳児健診 未受診児 103人(6.7%) フォロー済 98人(95.1%)	1歳6か月健診 未受診児 44人(3.2%) フォロー済 44人(100%) 3歳児健診 未受診児 71人(5.1%) フォロー済 71人(100%)	達成	継続	健康推進課
47	わんぱくランドm	5～6か月育児相談・母子保健相談等で要観察とされた乳幼児とその親に対する育児指導・相談	実施	継続	親支援グループミーティング 年12回 延 72組(親子)	親支援グループミーティング 年12回 延 80組(親子)	達成	継続	健康推進課
48	わんぱくランドM	1歳6か月児健康診査において要観察とされた幼児とその親に対する育児指導・相談	実施	継続	m(1.5～2歳) 年11回 実 27人 延98人 (家族含む219人) M(2～3歳) 年12回 実 36人 延137人 (家族含む307人)	継続	達成	継続	健康推進課
49	わんぱくランドL	3歳児健康診査において要観察とされた幼児とその親に対する育児指導・相談	実施	継続	年12回 実 38人 延 296人	継続	達成	継続	健康推進課
50	わんぱく相談	わんぱくランドM・Lにおいて精神・言語発達に遅れが認められた児への心理判定員による個別療育指導	実施	継続	年 28回 延 72人 5歳児発達相談 年2回 延 3人	継続	達成	継続	健康推進課
51	発達支援相談	発達に特別の支援を要する幼児へ、臨床心理士、保健師等がかかわり、適切なサービスが受けられるよう支援する。	H22年4月より 実施	継続	ひたちなか保健所において実施している	ひたちなか保健所で実施していた事業であり、市の方で実施する予定となっていたが、保健所で継続して実施しているため、市の事業としては未実施となっている。	未実施	検討	健康推進課
52	Eメールによる子育て相談	日時の制約を受けずに、家庭にいながらの子育てが可能な電子メールによる相談を実施し、悩みの解消や子育て情報を提供	相談件数 24件	継続	1件	継続	達成	継続	健康推進課
53	母子保健相談	乳児とその親を対象とした子育て相談	相談件数 860件	継続	30回 877件	継続	達成	継続	健康推進課

後期 計画No.	事業名	事業概要	現況値 (H21)	当初目標指標 (H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降 事業の継続	担当課
54	子育て支援センターでの保健相談	子育て支援センターに來所した乳幼児とその保護者を対象とした保健相談	36人/12日	継続	保健相談 18人/ 12日実施	継続	達成	継続	健康推進課 児童福祉課
55	予防接種	『予防接種法』及び『市任意』による予防接種	接種率 三種混合 75.2% MR 96.5% BCG 100.0% ポリオ 74.0% 日本脳炎 22.6% 小児イン フルエンザ*60.0%	接種率 三種混合80% MR 95.0% BCG 100.0% ポリオ 75.0% 日本脳炎 60.0% 小児インフルエンザ* 70.0%	接種率 三種混合 29 % BCG 90.2 % MR 1期 98.4 % 2期 95.3 % 日本脳炎 108.3 % 小児インフルエンザ* 62.3 % ヒブ 125.9 % 小児肺炎球菌 119.5 % 4種混合 77.9 % 不活化ポリオ 30.3 %	例年どおり実施 年度途中の為詳細未確定	達成	継続	健康推進課

③母子保健サービスの基盤と推進体制の整備

後期 計画No.	事業名	事業概要	現況値 (H21)	当初目標指標 (H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降 事業の継続	担当課
56	健康管理情報システム	各健診・育児相談等において得た情報を母子健康診査票及び乳幼児健康管理システムにより記録管理	1,600人	全出生児	全出生児	全出生児	達成	継続	健康推進課
57	母子保健事業の広報	市報、広報チラシ、子育て支援のしおり『ようこそ赤ちゃん』の配布及び健康推進課ホームページ『ヘルスイノベーション』の開設による情報提供	1,600人	全出生児	全妊産婦及び全出生児	全妊産婦及び全出生児	達成	継続	健康推進課

(2)「食育」の推進

①食に関する学習機会と情報の提供

後期 計画No.	事業名	事業概要	現況値 (H21)	当初目標指標 (H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降 事業の継続	担当課
58	栄養相談	1歳6か月児及び3歳児健診・育児相談等において離乳食や栄養に関する相談指導等を実施	96回/年	継続	年 84回 延 1,284件	継続 (114回/年)	達成	継続	健康推進課
59	★親と子の料理教室(食生活改善推進員による地区活動)	小学生とその親を対象とした料理教室を推進	11回/年	継続	年 13回 延 352名	継続 (12回/年)	達成	継続	健康推進課
60	★農業体験の推進	食物を生産するための農地において、農業等の収穫体験を通じて自らが土に触れ、食の大切さを学ぶ食育としての体験の場を提供	2回	継続	実施 11回(さつまいも・とうもろこし・ほしいも等)	実施 市内15小学校 (さつまいも・とうもろこし・ほしいも等)	達成	継続	農政課
61	食に関する情報提供	本市農産物(特産品)の紹介をするなどの情報を提供	実施 (HPに掲載)	継続	実施 HPに掲載し、実施した。	HPに掲載し、実施。	達成	継続	農政課

②給食を通じた食育の実施

後期 計画No.	事業名	事業概要	現況値 (H21)	当初目標指標 (H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降 事業の継続	担当課
62	(調整案) 給食を通じた食育	小・中学校、保育所(園)・幼稚園の給食を通じ、食育を実施	小・中学校・ 保育所(園)・ 公立幼稚園に おいて実施	継続	小・中学校、公立幼稚園において、地元産食材を活用し、体験学習を通して食育の推進を図った。(とうもろこしの皮むき体験、さつまいもの栽培学習、干しいもづくり、そら豆のさや取り、稲作り、親子バター作り、ごぼう皮むき体験等) また、保育所(園)においても、同様の体験学習を行い、紙芝居・エプロンシアター・パネルシアターを使った食育、カスミマーケットツアーへの参加を実施した。	小・中学校、公立幼稚園において、地元産食材を活用し、体験学習を通して食育の推進を図る。(とうもろこしの皮むき体験、さつまいもの栽培学習、干しいもづくり、そら豆のさや取り、稲作り、ごぼう皮むき体験等)	達成	継続	児童福祉課 学務課

(3) 思春期保健対策の充実

① 保健体験学習事業の推進

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
63	思春期保健事業	性に対する正確な知識や健康に関する講義を中高生に対して実施	実施なし	中学校での出前講座2校	中学生 年2回 38名 小学生 年1回 190名 高校生 年1回 126名	小・中・高校からの依頼により出前講座の実施 小学校2校、中学校3校、高校1校 計 6校	達成	継続	健康推進課

② 相談体制の充実

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
64	スクールカウンセラー配置	生徒の悩みや相談を気軽に話すことのできるスクールカウンセラーを配置	中学校7校と小学校2校に隔週等で配置	相談員中学校9校配置	スクールカウンセラー5人を中学校9校、小学校2校に隔週等で配置	スクールカウンセラー5人を中学校9校、小学校3校に隔週等で配置した。	達成	継続	指導課
65	心の教室相談員配置	生徒達が悩み、不安等を気軽に話せ、ストレスを和らげることができるよう、中学校を中心に「心の教室相談員」を配置	中学校7校と小学校5校に隔週等で配置	相談員小・中学校4人	相談員4人を小学校8校に配置し、配置校を中心に児童や保護者からの相談に対応した。(相談者のべ人数1558人)	相談員4人を小学校8校に配置し、配置校を中心に児童や保護者からの相談に対応した。	達成	継続	指導課
66	青少年相談	青少年の悩み事相談を行い、健全育成を図る事業。青少年センターにおいて実施	毎週月～土曜(午前8時30分～午後5時30分、土曜は午前8時30分～正午) 相談員数3人 メール相談も実施	継続	相談件数 124件(うちメール相談56件) 相談員数3人	相談員数3人	おおむね達成	継続	青少年課

(4) 小児医療の充実

① 医療費等の支給

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
67	小児医療福祉費支給事業	(小児医療福祉費支給制度) 小学校3年生までの小児に対し、医療費の一部負担金(自己負担金を除く)を助成	H22年10月より実施	継続	実施(支給10,959人)	継続(支給対象10,717人)	おおむね達成	継続	国保年金課
		(小児医療福祉費支給制度) 小学校4年生から6年生までの小児に対し外来・入院分、中学生に対し入院分医療費の一部負担金(自己負担金を除く)を助成		H26年10月より実施		継続(支給対象5,735人)	おおむね達成	継続	
		(小児医療福祉費支給・市単独分) 市単独事業により小学校4年生から6年生までの小児に対し、外来・入院医療費の一部負担金(自己負担金を除く)を助成。中学生の入院医療費の一部負担金(自己負担金を除く)を助成	H25年9月より実施	継続	実施(支給5,256人)	継続(支給対象5,735人) H27年度は県制度拡大により県制度支給対象に移行	おおむね達成	終了	
		(小児自己負担金助成) 市単独事業により3歳未満児の医療福祉費外来自己負担金を助成。また、3歳から中学校3年生までの小児の医療福祉費入院自己負担金を助成 ※小学校4年生から中学校3年生の入院自己負担助成については、H25年9月1日から実施	H22年10月より実施	継続	実施(支給13,555人)	継続(支給対象16,452人)	おおむね達成	継続	

② 小児救急外来診療の提供

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
68	小児救急医療体制確保事業	日立製作所ひたちなか総合病院救急センターにおける小児救急外来診療への支援	実施	継続	平日準夜帯の小児救急医療への補助 2,920,000円	平日準夜帯の小児救急医療への補助 2,880,000円 (週5日⇒週3日)	おおむね達成	継続	健康推進課

(5) 不妊に対する支援

① 支援制度の周知

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
69	特定不妊治療費助成事業	市内に住所を有する者のうち、県の特定不妊治療費助成を受けた者等の条件を満たした者	実施	継続	174件(H26. 4/23現在)	継続	達成	継続	健康推進課

3 力強く生きる子どもの生活支援

(1) 次代の親の育成

① 乳幼児とのふれあいの推進

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
70	中学生のための赤ちゃんふれあい体験学習	生命を大切にし、お互いを思いやる心を育むため、中学生に対し乳児とふれあう機会を設ける。	2中学校実施予定	市内全中学校に普及	中学生 年2回 38名	小学5年生と保護者を対象に年2回17組	未達成	継続	健康推進課

② 社会活動・参加の支援

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
71	★職場体験学習	中学校期における様々な職場での体験活動の推進と「職業」や「仕事」に対する意識を啓発し、勤労観育成の一助とする。	全中学校2学年において実施参加者数 1,478人	在学中に全生徒実施	全中学校において職場体験学習を実施した。	全中学校において職場体験学習を実施した。	達成	継続	指導課
72	青少年仕事体験交流事業	市内の小学5・6年生児童が、日帰りでの仕事体験を行い、働くことの意義や地域の産業を学ぶ。	わくわくライフ町内留学隊として実施。参加児童数 157人 受入世帯数	実施	10月19日開催 参加児童数 44名	8月・10月開催 参加児童 63名 笠間 27名:海浜鉄道 36名	達成	継続	青少年課

(2) 子どもの生きる力の育成

① 子どもの能力の向上

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
73	個性に応じた多様な指導方法	習熟度別学習や少人数指導、チーム・ティーチング(TT)などの積極的な取り入れと個性に応じたきめ細かな指導	少人数指導 100% チーム・ティーチング(TT) 100%	少人数指導 100% チーム・ティーチング(TT) 100%	全ての学校において、少人数教育、チーム・ティーチングを実施した。 枝川小、堀口小、那珂湊第二小、平磯小、磯崎小については、市の事業でスマイルスタディ・サポーターを配置した。	全ての学校において、少人数指導、チーム・ティーチングを実施した。 本年度はスマイルスタディ・サポーターを5名増員し、三反田小、枝川小、前渡小、田彦小、津田小、那珂湊第二小、那珂湊第三小、平磯小、磯崎小、阿字ヶ浦小の10校に配置した。	達成	継続	指導課
74	外部人材の活用	学校教育活動への外部人材の導入	スクールボランティア、ゲストティーチャーの活用 100%	スクールボランティア、ゲストティーチャーの活用 100%	スクールボランティア、ゲストティーチャーの活用 100% ※ コミュニティゲスト事業 総計730回を各幼稚園・小中学校で活用 部活動外部指導者の活用 ※ 中学校9校と小学校5校で41名の外部指導者を活用	継続実施 市内幼稚園、小学校、中学校でスクールボランティア、ゲストティーチャーを活用した。(総計750回) 市内小学校・中学校で部活動外部指導者を活用した。(総計43名)	達成	継続	指導課

② 豊かな心の育成

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
75	道徳教育の充実	道徳教育推進教師を中心とした計画的な道徳教育の充実を図る。	小・中学校年間35時間	継続	道徳教育推進教師研修会を実施し、道徳教育充実のための留意点について、大学教授による講話を拝聴した。 心の教育専門委員会において規範意識の向上のための方策を研究し、その研究内容を研究発表会で発信・周知した。	道徳教育推進教師研修会を実施した。 心の教育専門委員会を継続し、規範意識の向上について研究の推進を図った。またその成果を研究発表会で発信・周知した。 道徳教育の充実を図るための道徳郷土資料集の作成に着手した。小・中学校 年間35時間	達成	継続	指導課
76	★環境学習の推進	小・中学校における環境教育を推進するため、各教科や総合的な学習の時間で環境学習に活用できるように環境学習副読本を作成する。また、教師向けに環境学習副読本の活用に関する研修を実施	20校	29校(小学校20校, 中学校9校)	・副読本を29校に配布(小1 1,457人・小4 1,446人・中1 1,622人) ・教職員向け研修については、夏季研修会において実施(8/7) 参加者数38名(小学校19校, 中学校9校, 幼稚園9園) ・環境副読本を活用した学習を全小中学校で実施	・副読本を29校に配布 小1 1,499人・小4 1,458人・中1 1,603人に配付 ・8月の夏季研修会において、教職員向け研修を実施した。(参加者数小学校20人, 中学校9人・計29人) ・環境副読本を活用した学習を全小中学校で実施した。	達成	継続	環境保全課 指導課
77	自然体験キャンプ	夏休みを利用して2泊3日のキャンプを実施し、自然の中で異年齢児集団での共同生活の体験(小学5・6年生対象)。	参加児童数 106人	参加児童数 120人	8月22日～24日開催 参加児童数 117名	8月21日～23日開催 参加児童数 114名	達成	継続	青少年課

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
78	洋上学習	フェリーを利用しての北海道の4泊5日の旅で、船上での共同生活、北海道の大自然との出会いなどを通じて豊かな人間性や社会性を育成(小学6年生対象)	参加児童数218人(H20実績)	参加児童数220人	7月20日～24日開催 参加児童数 215人	7月20日～24日開催 参加児童数 216人	達成	継続	青少年課
79	中学生海外派遣事業	次世代を担う中学生を海外に派遣し、国際感覚、国際感覚能力を向上	中学生20人(H20実績)	中学生20人	事業廃止	事業廃止	未実施	廃止	青少年課
80	ブックスタートの実施	0歳時から本にふれる楽しみを知ってもらうためのブックリスト「あかちゃんえほん」、3歳から6歳に薦める本「こどものほん KID'S BOOK LIST」を作成及び配布し、乳幼児期の読書活動を推進する	・ブックリスト「あかちゃんえほん」を作成・配布	ブックリスト「あかちゃんえほん」「こどものほん」の配布を継続。	・ブックリスト「あかちゃんえほん」を市窓口・ヘルスケアセンター・市内産婦人科・乳幼児健診施設等へ配布 ・ブックリスト「こどものほん」を作成し、市内幼稚園、保育所に配布	ブックリスト「あかちゃんえほん」、「こどものほん」、子ども向け利用案内」を乳幼児に配付した。	おおむね達成	継続	図書館
81	★図書館活動の推進	図書館での読み聞かせ会や読み聞かせボランティアの研修会の実施及び子ども映画会の開催	読み聞かせ会参加者数2,428人 読み聞かせ研修会参加者数81人 子ども映画会919人	読み聞かせ会参加者数3,700人 読み聞かせ研修会参加者数120人 子ども映画会参加者数1,200人	読み聞かせ会参加者数 3,495人 読み聞かせ研修会参加者数 115人 子ども映画会参加者数 1,007人	読み聞かせ会参加者数 3,900人 読み聞かせ研修会参加者数 76人 子ども映画会参加者数 1,000人	おおむね達成	継続	図書館
82	★地域におけるボランティア活動	保育所での保育体験や児童館での子どもの遊び相手、福祉施設での手伝いなど、中学生や高校生の世代も参加できるボランティア活動機会の確保、活動の促進	35団体 618人(協力団体) 44団体 2,648人 個人ボランティア57人 子育てサロン25サロン	継続	ボランティア活動センター登録75団体・2,974人、個人 103人(内ボランティア連絡協議会加入31団体・600人) 子育てサロン 20団体	ボランティアグループ77団体(延べ2,960人) 個人ボランティア101人 子育てサロン21サロン	おおむね達成	継続	社会福祉課
83	高校生のボランティア活動	市内在住・通学の高校生と市内の高校に在学する高校生で高校生会を結成して、市の行事へのボランティア参加、児童健全育成交流会の開催	高校生会会員数14人	高校生会会員数20人	高校生会会員数 22人	高校生会会員数 14人	おおむね達成	継続	青少年課
84	教育相談員配置	市教育研究所に教育相談員を配置し、不登校、友人関係などを電話・来所で相談	教育相談員4人	継続	338件の来所による相談、電話による相談、学校訪問による相談があった。	教育相談員4人により、来所による相談、電話による相談、学校訪問による相談を充実させた。	達成	継続	指導課
85	適応指導教室運営	適応指導教室を開催するとともに、不登校児童生徒に対し学校復帰を支援	教育相談員から2人	継続	小中学生合わせて12名が通所した。	通所を希望する市内に居住する不登校傾向の小中学生を対象に、教育相談員が学校復帰に向けて支援した。	達成	継続	指導課

③健やかな身体の育成

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
86	子どものための体力づくり事業	スポーツ活動を通してスポーツの楽しさ、仲間との交流を深めながら体力づくりを推進	計40回	継続	少女サッカー 8回 71人参加 インドアキッズテニス 16回 490人参加 ミニバスケット 8回 170人参加 キッズ体操 24回 512人参加	体操 インドアキッズテニス ミニバスケット キッズ体操	おおむね達成	継続	スポーツ振興課
87	スポーツ少年団支援事業	スポーツ活動を通し心身ともに健康な子どもの育成を目的としたスポーツ少年団への支援	団体数79団体 加入者数3,100人	団体数80団体 加入者数3,100人	団体数 82団体 加入者数2613人	団体数 84団体 加入者数 2, 545人	達成	継続	スポーツ振興課
88	総合型地域スポーツクラブの設立支援事業	市民や子どもたちが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会を実現するために、地域住民が主体的に運営する総合型地域スポーツクラブの設立や育成に向けた取組みを支援	プレ事業の実施 会員募集 クラブPR	設立クラブの育成・支援	ヘルスバレーボール 毎週火曜 49回開催 延べ1,715人参加 パンボン 毎週水曜 44回開催 延べ1,232人参加 バドミントン 毎週木曜 50回開催 延べ800人参加 グラウンドゴルフ 毎週土曜 50回開催 延べ376人参加 ハイキング 日光小田代ヶ原 6/9 42人参加 塩原溪谷遊歩道やしおコース 11/3 26人参加 健康体操 毎月第2・4月曜 24回開催 延べ624人参加 Jrサッカー教室 毎月第1・3日曜 延べ624人参加 現在会員数 161名	ヘルスバレーボール 毎週火曜 パンボン 毎週水曜 バドミントン 毎週木曜 グラウンドゴルフ 毎週土曜 ハイキング 千葉県佐原市(タウンウォーキング) 健康体操 毎月第2・4月曜 Jrサッカー教室 毎月第2・4日曜(2回) わんぱく相撲教室 毎週木曜	おおむね達成	継続	スポーツ振興課
89	生涯スポーツ指導者の育成	生涯スポーツ指導者育成のため講習会の開催	開催回数1回 参加者数50人	継続	8月18日 生涯スポーツ指導者講習会 参加者53名	9月6日 生涯スポーツ指導者講習会 参加者43名	達成	継続	スポーツ振興課

④信頼される学校づくり

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
90	教職員研修事業	各種研修を通して学校における諸問題の解決能力と教職員の資質の向上	15講座	継続	・基本研修8講座 ・希望研修3講座 ・共催研修3講座 ・委託研修1講座 ・学力向上研修2回 ・評価力向上委員会2回実施	基本研修7講座, 希望研修3講座, 共催研修3講座, 委託研修1講座を実施した。 ・学力向上研修, 評価力向上委員会を実施した。	達成	継続	指導課
91	学校施設整備事業	学校施設の耐震化・老朽化対策を中心に, 安全で安心できる学校施設の整備	耐震診断率 93.2%	耐震化率 50%	20施設 耐震補強実施設計 18施設 耐震補強実施設計	10施設 耐震補強実施設計 12施設 耐震化工事 4施設 改築工事実施設計 耐震化率 70.5%	達成	継続	教育委員会施設整備課

⑤幼児教育の充実

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
92	保育所, 幼稚園と小学校の連携	幼児教育と小学校教育の連携についての調査研究	実施	継続	幼稚園教育と小学校教育との円滑な接続のため, 公立幼稚園児を対象に, 給食交流会・幼小合同運動会・小学生体験学習など, 子ども同士の交流事業を通じ, 幼稚園との連携の強化を図った。 また, 保育所(園)においても就学を迎える児童に関し, 小学校との連携を図った。	・幼稚園教育と小学校教育との円滑な接続のために, 公立幼稚園において合同運動会や給食交流会等の交流事業を行い, 連携を強化した。 ・保育所(園)においても就学を迎える児童に関し, 小学校との連携を図った。	達成	継続	教育委員会総務課 児童福祉課
93	就園の援助	私立幼稚園の育成と保護者負担の軽減を図るための私立幼稚園保育料等助成金や就園奨励費補助制度	実施	継続	私立幼稚園保育料助成金 前期:18園 延べ7,154人 7,154,000円支給 後期:19園 延べ7,170人 7,170,000円支給 就園奨励費補助 21園 1,252人分 125,520,700円支給	私立幼稚園保育料助成金 前期:18園 延べ7,454人 7,454,000円支給 後期:19園 延べ7,620人 7,620,000円支給 就園奨励費補助 19園 1,476人分 191,848,000円支給	達成	H27継続 H28～一部廃止	学務課

(3)家庭や地域における教育力の向上

①家庭教育のきっかけづくり

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
94	5～6か月育児相談(再掲)	(再掲42)	—	—	(再掲42)	(再掲42)	達成	継続	健康推進課
95	親子絵本ふれあい事業	乳幼児期における絵本の読み聞かせを通し親子の関わりの大切さを教える。	実施	継続	参加 親子 1,181 組	継続	達成	継続	健康推進課
96	親子歴史教室	親子で歴史を学ぶ機会を提供し, 歴史にふれるとともに親子の絆を深める。	実施	継続	ふるさと考古学講座において, 親子でともに学ぶ場を提供した。	ふるさと考古学講座(全12講座)を7月から12月にかけて実施し, 21名が参加した。	達成	継続	教育委員会総務課

②地域で見守る体制づくり

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
97	★三世代交流事業	園児・保護者・高齢者等の交流や心のふれあいを目的として, 公立10幼稚園で音楽鑑賞, 人形劇鑑賞, 園内運動会などの事業	実施	継続	ワイワイふれあい館(勝田二中学区)においても, お月見会, ワーホイ, ひな祭りなど伝統行事を通じた三世代交流事業を実施した。 なお, お花見も予定していたが, 悪天候のため中止となった。 各幼稚園の実施ではなく, 全園対象とした「読み聞かせ」を実施した。	・公立9幼稚園において, 園児, 保護者, 祖父母等を対象とした交流事業を実施した。 ・ワイワイふれあい館(勝田二中学区)においても, お花見会やお月見会など伝統行事を通じた三世代交流事業を実施した。 ・また1月にはワーホイ, 2月にはひな祭りを実施予定。	達成	継続	指導室 高齢福祉課
98	★地域で支える生徒指導推進事業	学校, 家庭, 地域社会, 関係機関・団体等との連携強化による生徒指導の充実	市生徒指導推進連絡協議会 年2回	継続	市生徒指導推進連絡協議会 年2回	市生徒指導推進連絡協議会を年2回実施した	達成	継続	指導課
99	★伝統文化継承事業	磯節, 網のし唄, 茨城大漁節, 三浜盆踊りなどの三味線, 太鼓, 笛, 鉦, 踊りなどを学習し, 校内をはじめコミュニティー祭りや老人ホームなどで発表	12校実施 12/15 80.0%	15校実施 15/15 100.0%	11校で実施(小学校9校・中学校2校)	11校で実施(小学校9校・中学校2校)	おおむね達成	継続	生涯学習課
100	コミュニティ広場設置	遊休地を活用して地域のふれあいや世代間交流などを深めるためコミュニティ広場を設置し, 広場の管理を自治会に無償で委託するとともに, 利用者の安全対策のためのフェンス等設置費用の一部を補助	0か所	実施	設置なし	コミュニティ広場新規設置(津田第二自治会地区)	おおむね達成	継続	市民活動課

(4)子どもを取り巻く有害環境対策の推進

①青少年の非行防止

後期 計画No.	事業名	事業概要	現況値 (H21)	当初目標指標 (H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降 事業の継続	担当課
101	青少年センターの運営	特別青少年相談員による電話・メール等の相談業務の実施	相談員 3人	継続	特別青少年相談員 3人	特別青少年相談員 3人	おおむね達成	継続	青少年課
		青少年相談員による街頭補導や「青少年の健全育成に協力する店」の登録活動の実施	相談員 98人	継続	青少年相談員 95人 街頭補導実施回数 230回 870人 補導件数 5件 11人 青少年相談員研修会 延90人 声かけ件数 437件 1,474人	青少年相談員 94人	おおむね達成	継続	

②有害情報対策

後期 計画No.	事業名	事業概要	現況値 (H21)	当初目標指標 (H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降 事業の継続	担当課
102	有害図書自動販売機立ち入り調査	図書自動販売機の中の有害図書の撤去指導	有害図書 自動販売機 0台	継続	設置台数 0	設置台数 0	達成	継続	青少年課

4 子育てを支援する生活環境の整備

(1)良質な住宅・良好な居住環境の確保

①子育てしやすい住宅の確保

後期 計画No.	事業名	事業概要	現況値 (H21)	当初目標指標 (H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降 事業の継続	担当課
103	公営住宅における子育て世帯に対する優先枠確保	公的住宅における子育て世帯、さらに母子世帯に対する優先入居枠の確保により、子育てしやすい住宅の供給を図る。	検討	継続	優先枠は設けていない。 定期募集を引き続き実施している(5月, 8月, 11月, 2月)が、依然として応募の無い部屋がある。 また、平成25年8月からは弥生、第1田宮原の外に薬師台、東塚原の各住宅を対象に随時募集(先着順)を開始しており、入居はより安易になっていると考えられる。	優先枠は設けていない。 定期募集(5月, 8月, 11月, 2月)を引き続き実施しているが、依然として応募の無い部屋がある。 また、弥生、第1田宮原、薬師台及び東塚原の各住宅を対象に随時募集(先着順)を行っているが、平成26年8月からは向野アパートも随時募集に追加し、入居はより一層容易になっていると考えられる。	未実施	廃止	住宅課

②快適な居住環境の創出

後期 計画No.	事業名	事業概要	現況値 (H21)	当初目標指標 (H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降 事業の継続	担当課
104	民間住宅のシックハウス対策	建築材料及び換気設備について建築基準法に基づいた審査	100%	100%	100%	100%	達成	継続	建築指導課

(2)安全な道路交通環境の整備

①安心安全に歩ける道づくり

後期 計画No.	事業名	事業概要	現況値 (H21)	当初目標指標 (H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降 事業の継続	担当課
105	都市計画道路の整備	広域交通ネットワークの確立を図るため、都市計画道路の整備を推進する。	整備率 84.7%	整備率 85.4%	西中根田彦線→ 用地取得A=241.46m2 JR立体交差工事委託 下部工2基完了	西中根田彦線→ 用地取得A=46.63m2 JR立体交差工事委託 上部工L=34m 補強土壁工事L=137.5m	おおむね達成	継続	都市計画課
106	生活道路の整備	自治会等からの要望により、優先順位を決めて、狭隘道路の拡幅、砂利道の舗装、雨水・排水を処理するための側溝整備など、地域生活に密接に関連している生活道路の整備	実施	継続	足崎長砂地区195号線外22路線整備完了 施工総工事延長 L=3059.09m	足崎長砂地区195号線外19路線整備予定 施工総工事延長 L=3,323m	達成	継続	道路建設課
107	交通安全施設整備事業	歩行者の通行の安全性確保を図る歩道の整備	実施	継続	勝田中根線 L=230.0m(片側) (市道1-13号線) 工期:平成25年7月17日～平成25年10月19日	勝田中根線 L=524.3m(片側) (市道1-13号線)	達成	継続	道路管理課
108	市道の維持・管理	道路機能の安定的保持を図る維持補修	実施	継続	実施	実施	達成	継続	道路管理課
109	防犯灯設置及び維持管理費補助	自治会が設置、維持管理をしている防犯灯について予算の範囲内で補助金を交付	設置済数 8,019灯 (H22年3月 31日現在)	継続	防犯灯設置費補助(387灯) うち LED設置(ポール含) 102灯 蛍光灯設置 2灯 LEDへ交換 283灯 防犯灯維持管理費補助(8,441灯)	防犯灯設置費補助(629灯) 昨年度に引き続きLED防犯灯の新規設置や交換を促し、自治会の電気料負担を減らしつつ、地域の安全を促す。 防犯灯維持管理費補助(8,500灯)	達成	継続	市民活動課

(3)安心して外出できる環境の整備

①公共施設のバリアフリー化の推進

後期 計画No.	事業名	事業概要	現況値 (H21)	当初目標指標 (H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降 事業の継続	担当課
110	駅周辺等における安全で快適な移動の確保	勝田駅東口再開発事業により整備する駅前広場について、バリアフリーに配慮した整備を行うとともに、幼児や妊産婦なども安全かつ快適に歩ける歩行空間を確保する。	施設建築物 実施設計 (歩道上空地) 再開発1号線 整備(一部) 駅前広場歩道 整備(一部)	駅前広場面積 9,500㎡ (H23年度 事業完了)	平成23年度に事業完了	平成23年度に事業完了	達成	終了	都市計画課
111	茨城県ひとにやさしいまちづくり条例	特定公共的施設で一定規模以上の建築行為をする場合、条例に基づいた届出の受理	100%	100%	73%	100%	達成	継続	建築指導課

②人にやさしいまちづくりの啓発

後期 計画No.	事業名	事業概要	現況値 (H21)	当初目標指標 (H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降 事業の継続	担当課
112	バリアフリー法の趣旨の啓発	対象建築物で一定規模以上の建築物については、建築確認申請時に利用円滑化基準、または利用円滑化誘導基準に合うように努める。	100%	100%	100%	100%	達成	継続	建築指導課

(4)安全・安心なまちづくりの推進

①公共施設等の安全の確保

後期 計画No.	事業名	事業概要	現況値 (H21)	当初目標指標 (H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降 事業の継続	担当課
113	学校施設の防犯対策	危機管理マニュアル研修、避難訓練、防犯設備の設置、巡回警備等による防犯対策を推進	避難訓練等 各小・中学校 年2回	避難訓練等 各小・中学校 年3回	警備会社との委託契約に基づき、夜間、休日における24時間の学校施設内機械警備及び休日における巡回警備の実施 防犯カメラの設置(勝田第二中学校) 避難訓練 各小中学校 年3回 (小中学区合同での避難訓練や保護者への引き渡し訓練の実施)	・警備会社との委託契約に基づき、夜間、休日における24時間の学校施設内機械警備及び休日における巡回警備の実施 ・避難訓練を市内各小中学校で年3回実施した。(小中学区合同での避難訓練や保護者への引き渡し訓練を実施した。)	達成	継続	教育委員会総務課 指導室 学務課

②遊び場の安全確保

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
114	遊具等の点検	公園の遊具等の安全確保のための点検を実施	定期点検1回	定期点検年1回 日常点検実施	定期点検 1回	定期点検 1回	達成	継続	公園緑地課
115	公園管理パトロール	公園の遊具等のパトロール、清掃、防犯対策などを実施	嘱託職員による実施	パトロールの継続内容の充実	実施	実施	達成	継続	公園緑地課
116	車いす・ベビーカーも利用可能な公園整備事業	既設公園、今後新たに整備する公園について、車いすやベビーカーも利用が可能となるようにバリアフリー等を推進	1か所(津田第1公園)	新設公園のバリアフリー化 既設公園のバリアフリー化推進	設置無し	2箇所(長堀公園及びはしかべ第2公園にバリアフリー対応のトイレを設置(繰越予定)) 1箇所(東中根第3公園をバリアフリー化対応の公園に2箇年に分けて整備(H26盛土工事, H27公園整備予定))	おおむね達成	継続	公園緑地課

5 家庭と仕事の両立支援

(1)仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進

①労働条件改善の促進

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
117	雇用環境の改善	国の施策と連携しながら、関係機関と協力して、雇用環境の改善を推進	実施	継続	国・県から送られてくるパンフレット・チラシを庁内に設置し、雇用環境の改善を図った。	国や県などが発行する労働条件改善に関するパンフレット等を関係機関に配布する。	おおむね達成	継続	商工振興課
118	労働条件改善関係のパンフレット等の配布	国や県などが発行する労働条件改善に関するパンフレット等を関係機関に配布	実施	継続	国・県から送られてくるパンフレット・チラシを庁内に設置し、雇用環境の改善を図った。	国や県などが発行する労働条件改善に関するパンフレット等を関係機関に配布する。	おおむね達成	継続	商工振興課

②再就職・再雇用の支援

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
119	求人情報端末機の利用促進	市役所等に設置されている求人情報端末機のPR等を行い、利用を推進	実施	アクセス年1,000件	廃止	廃止	未実施	廃止	商工振興課
120	地域職業相談室の運営	職業相談員による就職相談、紹介、求人情報検索の利用による求人情報の閲覧	7,000人 (H21年11月末現在)	年 13,000人	利用者数 18,835人 (うち相談者数 10,606人)	利用者数 20,000人 (10月末現在 10,958人)	おおむね達成	継続	商工振興課

③育児休業制度等の普及・啓発

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
121	育児休業等に関するパンフレット配布	国や県などが発行する育児休業等に関するパンフレット等を関係機関、市民へ配布、周知	実施	継続	国・県から送られてくるパンフレット・チラシを庁内に設置し、雇用環境の改善を図った。	国や県などが発行する労働条件改善に関するパンフレット等を関係機関に配布する。	おおむね達成	継続	商工振興課

5 家庭と仕事の両立支援

(2)男女共同参画による子育ての推進

①男女共同参画に関する広報・啓発

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
122	広報紙等の発行	男女共同参画意識の浸透を図るために、広報紙を年2回発行	年2回	年2回	男女共同参画啓発紙「かがやく」を市民と協働で編集し、9月と3月に発行	男女共同参画啓発紙「かがやく」を市民と協働で編集し、年2回(9月、3月)発行	達成	継続	女性生活課

後期 計画No.	事業名	事業概要	現況値 (H21)	当初目標指標 (H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降 事業の継続	担当課
123	男女共同参画強調月間事業	市民の男女共同参画に対する関心を深めるため、11月を男女共同参画強調月間とし、各種事業を集約的に実施して、積極的に啓発	男女共同参画の啓発に関する各種事業の実施	継続	・男女共同参画に関する講演会(託児付)を開催 参加者:203名 託児:6名 ・男女共同参画推進事業所表彰 表彰:2社 ・男女共同参画推進のためのキャッチフレーズ募集 応募作品:380点 ・ハーモニーフェスタ開催 ・パネル展示による啓発の実施 「女性に対する暴力をなくす運動」 「児童虐待防止推進」	多くの市民に男女共同参画についての関心と理解を深めてもらうことを目的に月間事業を実施 ・ハーモニーフェスタ開催 市民と協働で男女共同参画について啓発 パネル展示による啓発 ・男女共同参画に関する講演会(託児付)を開催 参加者:103名 託児:3名 ・男女共同参画推進事業所表彰 表彰:3事業所 ・男女共同参画推進のためのキャッチフレーズ募集、表彰 応募作品:404点、表彰作品6点	達成	継続	女性生活課
124	男女共同参画講座の開催	身近な問題から男女共同参画を考え、男女共同参画社会の理解と推進	開催回数 7回 参加者数 175人	開催回数 8回 参加者数 210人	男女共同参画講座(託児付)を8回開催 ・家庭でも役立つ自己表現トレーニング講座 ・出産後の女性の健康に関する講座等を開催 参加者:222名 託児:24名	男女共同参画に関心と理解を深めてもらうために講座を8回実施 子育て中の女性も参加しやすいように各講座で託児を実施 参加者:214名 託児:37名	達成	継続	女性生活課

6 子どもの安全の確保

(1) 子どもの交通安全を確保するための活動の推進

①交通安全教育の推進

後期 計画No.	事業名	事業概要	現況値 (H21)	当初目標指標 (H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降 事業の継続	担当課
125	★交通安全教育の実施	交通安全対策基本法に基づき、交通安全計画を策定し、関係機関・団体等が一体となり、交通安全教育を実施	H22年3月末現在 幼稚園・保育園 95回12,578人 小学校74回 7,319人 その他 8回216人	継続	幼稚園・保育園 116回 12,108人 小学校 71回 6,583人 その他(育児支援含む) 54回 1,362人	幼稚園・保育園 85回 10,500人 小学校 70回 6,400人 その他(育児支援含む) 40回 1,200人	達成	継続	生活安全課

②チャイルドシートの正しい使用の徹底

後期 計画No.	事業名	事業概要	現況値 (H21)	当初目標指標 (H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降 事業の継続	担当課
126	着用の徹底・普及啓発	ひたちなか市交通安全対策本部を通してチャイルドシートの正しい着用の徹底と普及啓発を推進	各季の交通安全運動及びイベントで着用を呼びかけ	継続	各地区での交通安全教育指導員による指導の際に、チャイルドシートの正しい着用及び必要性の説明を行うとともに、市内に住む妊婦とその家族を対象とするプレパパプレママ教室や子どもの祖父母にあたる世代が集まる自治会等での交通安全指導を通して着用を呼びかけた。また、各季の交通安全運動や交通安全フェスティバルの際には、チラシ、のぼり旗を活用して着用を呼びかけた。	引き続き、各地区での交通安全教育指導員による指導の際に周知を行うとともに、各季の交通安全運動及び交通安全フェスティバルなどのイベントで着用を呼びかける	達成	継続	生活安全課

(2) 子どもを犯罪から守るための活動の推進

①防犯等に関する情報の提供

後期 計画No.	事業名	事業概要	現況値 (H21)	当初目標指標 (H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降 事業の継続	担当課
127	★防犯等に関する関係機関・団体との情報交換	子どもに対する声掛け事業等、子どもが被害者となる事案の発生場所、時間帯、犯罪手口等の情報について、学校・警察・自主防犯組織等との情報交換を推進	実施	継続	市生徒指導推進連絡協議会に参加し、教育委員会、警察、コミュニティ組織との情報交換を行い、自治会に防犯活動の協力要請を行った。	自治会及び防犯関係団体と連携して、防犯活動を推進していく。 自主防犯パトロール隊の結成を促進する。	達成	継続	市民活動課

②防犯自主活動の支援

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
128	安全なまちづくり補助金の交付	自治会による自主防犯活動及び自主防災活動について補助金を交付	防災・防犯全82自治会	防災・防犯全82団体	自治会等80団体へ補助金を交付した。	継続して自治会等へ補助金を交付する。(81団体)	おおむね達成	継続	市民活動課
129	★自主防犯パトロール隊の結成・促進	防犯に対する意識の向上と犯罪の抑止を図るため、自主防犯パトロール隊等の結成を促進。また、安全なまちづくり補助金の交付により防犯資機材の購入や活動を促進	82自治会のうち74自治会が活動中 9中学区のうち5中学区(青色パトロール隊)	結成全82自治会全9中学区(青色パトロール隊)	全82自治会中、75自治会で自主防犯活動が実施されている。 青色防犯パトロール隊5団体が中学区を区域として、青色回転灯を装着した車輻による防犯活動を実施している。	継続して自主防犯パトロール及び青色防犯パトロール隊の結成を促進する。	おおむね達成	継続	市民活動課

③防犯教育の推進

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
130	危機管理マニュアルの運用	緊急時に対応する危機管理マニュアルに基づいて、防犯教育を推進	各小中学校で危機管理マニュアルに基づいて防犯教室を実施	継続	不審者対応訓練, 防犯教室を実施 全小中学校 年間1回	市内全小中学校で不審者対応訓練, 防犯教室を年1回以上実施した。	達成	継続	指導課

(3)被害にあった子どもの保護の推進

①相談体制の整備

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
131	スクールカウンセラー配置(再掲)	(再掲64)	中学校9校と小学校2校に隔週等で配置	相談員 中学校9校配置	(再掲64)	(再掲64)	達成	継続	指導課
132	心の教室相談員配置(再掲)	(再掲65)	中学校9校と小学校2校に隔週等で配置	相談員 中学校9校配置	(再掲65)	(再掲65)	達成	継続	指導課

7 援助が必要な子どもと家庭への支援

(1)児童虐待防止策の充実

①関係機関との連携

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
133	★要保護児童対策地域ネットワークの設置・運営	児童相談所, 警察, 民生委員・児童委員等の関係機関との連携による要保護児童への対応や, 関係機関, 地域からの通告による児童虐待の早期発見・早期対応, 併せて児童虐待防止の啓発活動等を行う。	代表者・実務者会議各1回開催 ケース検討会随時開催	継続	代表者・実務者会議 各1回開催 ケース検討会 3回開催	継続	達成	継続	児童福祉課

②早期発見・早期対応の推進

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
134	乳児家庭全戸訪問事業(再掲)	(再掲41)	訪問率80%	訪問率100%	(再掲41)	訪問率87.8%	達成	継続	健康推進課

(2)ひとり親家庭等の自立支援の推進

①相談体制・支援体制の充実

後期計画No.	事業名	事業概要	現況値(H21)	当初目標指標(H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降事業の継続	担当課
135	家庭児童相談室の運営(再掲)	(再掲10)	相談員 3名	相談員 3名	(再掲10)	(再掲10)	達成	継続	児童福祉課

②経済的支援等の充実

後期 計画No.	事業名	事業概要	現況値 (H21)	当初目標指標 (H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降 事業の継続	担当課
136	ひとり親医療福祉費支給制度	母(父)子家庭等医療費の助成	3,663人	継続	実施(支給3,441人)	継続(支給対象2,891人)	達成	継続	国保年金課
137	準要保護児童生徒就学援助	経済的理由などにより、就学困難な児童生徒の保護者に対し、給食費、学用品等を援助	実施	継続	小・中学校の要保護・準要保護児童生徒603人に対し、給食費、学用品費等の一部を援助した。援助費合計49,197,028円	小・中学校の要保護・準要保護児童生徒553人に対し、給食費、学用品費等の一部を援助する。援助費見込合計43,217,000円	達成	継続	学務課
138	生活保護(教育扶助費)	児童生徒のいる被保護世帯に対する教育扶助費の支給	実施	継続	実施 執行額 7,276,845円/年 472世帯・681人/年	(見込) 執行額 ¥5,750,000円/年 540人	達成	継続	社会福祉課
後期 計画No.	事業名	事業概要	現況値 (H21)	当初目標指標 (H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降 事業の継続	担当課
139	児童手当・児童扶養手当	児童手当・児童扶養手当の支給	児童手当・児童扶養手当として支給	実施	児童手当 対象児童 延269,423人(月平均 22,452人) 児童扶養手当 受給者 1,396人	継続	達成	継続	児童福祉課

(3)外国人家庭の子育て支援

①外国語による情報提供

後期 計画No.	事業名	事業概要	現況値 (H21)	当初目標指標 (H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降 事業の継続	担当課
140	外国語による情報提供	英語以外の言語による生活ガイドブックの発行	生活ガイドブック 内容追加(英語・中国語・ポルトガル語)	多言語化(4か国語)	生活ガイドブック(英語・中国語・ポルトガル語・韓国語・タガログ語・タイ語)を随時配布した。	生活ガイドブック(英語・中国語・ポルトガル語・韓国語・タガログ語・タイ語)を随時配布する。	達成	継続	市民活動課

②外国人家庭に対する子育て支援

後期 計画No.	事業名	事業概要	現況値 (H21)	当初目標指標 (H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降 事業の継続	担当課
141	日本語指導者の派遣	児童・生徒に授業理解のため必要な日本語を教えるボランティアを派遣(年度当初に指導室からの要請に基づき必要数派遣)	日本語指導者 12人	日本語指導者 15人	教育委員会指導室からの要請により、日本語指導ボランティア4名を派遣した。	教育委員会指導室からの要請により、日本語指導ボランティアを派遣する。(H26.12現在派遣者数8人)	おおむね達成	継続	市民活動課
142	外国人保護者の交流機会の提供	母国語で会話可能な外国人同士の連絡ネットワークを構築し、育児情報等の交換機会を提供。中長期的には、国際交流ひろば機能に包含	サロン 4回 ひろば 49回	サロン 4回 ひろば週1回	国際交流に関するイベント(7回)、国際交流ひろば(毎週木曜日)を開催し、外国人が交流する機会を提供した。	国際交流に関するイベント(回数未定)、国際交流ひろば(毎週木曜日)を開催し、外国人が交流する機会を提供する。(H26.12現在イベント3回、ひろば47回)	おおむね達成	継続	市民活動課
143	外国人向け子育てセミナー開催	外国人同士の連絡ネットワークを活用し、国際交流協会、市関係部署との協働実施として、文化や習慣の違いによる出産・育児に不安を抱える外国人保護者に対し、子育てセミナー等を開催し、育児支援を行う。	開催なし	2回/年	実施なし	実施予定なし	未実施	廃止	市民活動課 児童福祉課 健康推進課
144	異文化理解講座の開催	市民、教師、保育士などを対象とした異文化理解講座を開催し、職場でも役立つような異文化理解を促進	講演会開催	2回/年	市民を対象とした国際交流講演会を3月に開催した。	市民を対象とした国際交流講演会を開催する。(H27.2.28実施予定)	おおむね達成	継続	市民活動課

(4)障害のある子どもへの支援

①障害のある子どもの保育・教育機会の提供

後期 計画No.	事業名	事業概要	現況値 (H21)	当初目標指標 (H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降 事業の継続	担当課
145	障害児保育事業 (再掲)	(再掲17)	受入か所 公私立保育所 9か所	受入か所 公私立保育所 14か所	(再掲17)	(再掲17)	達成	継続	児童福祉課
146	就学(園)指導委員会の開催	就学前の児童や小・中学生の保護者に対し、特別支援学級等への入級指導などを実施	年間6回開催	継続	年間6回開催し、幼稚園就園児、小学校就学児、小中学校の児童生徒、326名の調査、審議、判定を実施。	年間6回開催した。	達成	継続(名称変更:教育支援委員会)	指導課
147	保育所・幼稚園・療育機関等の連携強化による保育・教育機会の提供	通園施設等での療育訓練の効果があがり、かつ集団における保育が望ましい児童に対しては、保育所(園)・幼稚園と連携して児童の発達段階に応じた保育・教育機会を提供	かなりや教室に通う年長児について、情報交換	継続	かなりや教室に通う平成26年度就学予定児について、情報交換や保護者面談の実施や小学校への就学について指導助言を行った。また、幼稚園の在籍児についても情報交換や指導助言を行った。	平成27年度就学予定幼児について、情報交換や面接等を実施した。	達成	継続	指導課 障害福祉課 児童福祉課

②家庭児童相談室と保健・医療機関との連携強化

後期 計画No.	事業名	事業概要	現況値 (H21)	当初目標指標 (H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降 事業の継続	担当課
148	療育ネットワーク会議研修会の開催	保育所(園)、療育訓練センター、健康推進課、家庭児童相談室等を対象に、障害児支援について研修を実施	実施	継続	公立保育所の障害児担当保育士の研修会として実施	公立保育所の障害児担当保育士の研修会として実施	達成	継続	児童福祉課

③経済的支援等の充実

後期 計画No.	事業名	事業概要	現況値 (H21)	当初目標指標 (H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降 事業の継続	担当課
149	ひたちなか市特別児童福祉手当	心身に障害のある20歳未満の児童を家庭で介護している方に支給	実施	継続	実施(支給 230人)	実施(12月末支給 243人)	達成	継続	障害福祉課
150	障害児福祉手当	身体または精神に重度の障害があるため、常時介護を必要とする20歳未満の障害児に支給	実施	継続	実施(支給 99人)	実施(12月末支給 97人)	達成	継続	障害福祉課
151	特別児童扶養手当	心身に障害のある20歳未満の児童を家庭で介護している方に支給	実施	継続	実施(支給 264人)	実施(12月末支給 274人)	達成	継続	障害福祉課
152	障害者医療福祉費支給制度	一定の要件に該当する障害者に対し医療費の一部負担金を助成	実施	継続	実施(支給170人)	継続(支給対象176人)	おおむね達成	継続	国保年金課
153	障害者(児)住宅リフォーム助成 ※H23年度は障害者等日常生活用具等給付事業で実施。	居室、玄関、浴室・トイレなどを障害者の方の使用に適するように改造(新築、建て増しは除く)するための費用の一部を助成	実施	継続	実施(支給 6件)	実施(12月末支給 1件)	達成	継続	障害福祉課
154	特別支援教育就学奨励費	保護者の経済的負担を軽減するため、負担能力の程度に応じて、特別支援学級の就学に必要な経費について援助	実施	継続	小・中学校の特別支援学級に在籍する児童生徒129人に対し、給食費、学用品費等の一部を援助した。援助費合計4,786,514円	小・中学校の特別支援学級に在籍する児童生徒138人に対し、給食費、学用品費等の一部を援助する。援助費見込合計5,271,338円	達成	継続	学務課
155	重度障害者(児)訪問指導	相談に来ることができない在宅の重度身体障害者(児)を対象に、整形外科医・理学療法士などが家庭に訪問し、専門的立場から指導	実施	継続	実施(支給 0件)	実施(12月末支給 0件)	達成	継続	障害福祉課

追加項目

6 子どもの安全の確保

(4) 子どもを災害から守るための活動の推進

①防災教育

後期 計画No.	事業名	事業概要	現況値 (H21)	当初目標指標 (H26)	平成25年度実績(3月末現在)	平成26年度実績(見込)	目標達成状況	平成27年度以降 事業の継続	担当課
156	地域と連携した防災教育	地域に密着した防災訓練を実施		実施	総合防災訓練において、那珂湊第二小学校を地域と学校が連携した防災教育モデル事業のモデルとし、自主防災会、学校及び子供等が連携をする訓練を実施した。	8月に自主防災会外関係機関・団体 5,500人による防災訓練を実施。	達成	継続	生活安全課
157	学校・児童施設等の防災教育	避難訓練の推進		実施	避難訓練 各小・中学校 年1回以上実施 児童館 毎月1回	避難訓練を市内各小中学校で年3回実施した。	達成	継続	指導課 児童福祉課
158	原子力・放射能の教育	原子力・放射能に対する正しい知識の習得を推進		実施	原子力・放射能に対する授業のため講師を派遣した。 中学校 1回 302人 教員 15人	・副読本を活用した原子力教育を実施した。 ・原子力・放射能に対する授業のため学校の要請により講師を派遣	達成	継続	生活安全課 指導課
159	スクールカウンセラー配置(再掲)	(再掲64)		実施	(再掲64)	(再掲64)	達成	継続	指導課
160	震災体験の継承	震災記録誌の作成		実施	平成24年度に冊子【3.11東日本大震災ひたちなかの記録】【ダイジェスト版】を作成し、市内全世帯に配付するとともに、市のホームページ上で掲載中	平成24年度に冊子【3.11東日本大震災ひたちなかの記録】【ダイジェスト版】を作成し、市内全世帯に配付するとともに、市のホームページ上で掲載中	達成	継続	生活安全課